

☆平成25年度定期総会議事録

0. 司会 市役所情報課 室橋氏

1. 総会成立宣言

総会議決有効票 28 票 出席者 11 名 委任状 12 票 よって総会は成立します。

2. 開会の言葉 事務局長 穴井氏

3. 会長挨拶 西会長

24年度総括

インターネットの世界の変化はすざましいものがあって、巨大 SNS、クラウドといったことが主流になっている。スマートフォンや I フォンユーザがそれらを使うことが主流になってきていて、ただ同然で使えるコンテンツでインターネットは“情報を得るための手段”から“情報を発信するための手段”へと変化した。自身の**情報はネット上のあちら側で集積され、Google** は検索システムに情報を秩序立てるシステムを組み込み、知を再編している。あちら側での情報の集積と分別により、容易に全体を俯瞰することが可能になり、ネット上に新たな経済圏ができ、現実の世界では無価値の様に捉えられていたものが、限りなく無限大に集まることで新たな価値が生まれ、その情報を制するものが世界を制する可能性を否定できない。現実には新たなビジネスにもつながってきている。しかしながらコンテンツを利用するユーザーの方は自身の情報をあまりにも無頓着に発信しすぎているのではないだろうか。

こういう状況下でひたインターネット協議会はここ数年、資金、インフラ、マンパワーの面でも停滞し遅れをとってしまっている。日田市の ICT 環境が 5, 6 年遅れをとっていることは財政面で仕方ないことかもしれないが、このままで行けば日田市民は情報弱者となってしまう。

25年度26年度指針

ひたインターネット協議会は地域性を生かした地道な活動に展望を求めるべきだと思う。地域の情報発信、地域の活動へ密着する。活動拠点としての ICT サロン設置に向けての活動を活発化する方向で動いていく。

4. 議長選出 武内副会長

5. 書記委任 河津

6. 議題

1. 平成24年度活動報告・・・総会資料参照 承認

2. 平成24年度決算報告・・・総会資料 承認

3. 監査報告 承認

4. 質疑応答

梅江氏 SNS フェイスブックなどを会長は情報がただ漏れしている状態で今後リスクを負わねばならなくなるかもしれないなどと否定的に言うが、利用方法とかメリット、デメリットなどの講習会をもっとやってほしい。

会長・・・スマホ講座やフェイスブック講座などこれまで会議所や個人同好会的に講習会があったが、今後は協議会としては色々な危険性の警告を含めて講座をしていきたい。

5. 規約改正案 承認

6. 平成25年度事業計画案 承認

7. 平成25年度予算案 承認

8. 平成25年度運営委員会案 承認

9. 質疑応答

10. そのほか 質問 提案

江田氏提案 2ヶ月に一回ハイパー研のワークショップが開かれているが、協議会としてこれに参加したい。日田市は参加するということであれば車を貸してくれるので検討してください。活動実績になると思うので。

武内氏 ハイパー研も参加するということなら喜んで受け入れてくれるだろうし、協議会員だけでなく、一般の興味ある人にも呼びかけたら良いと思う。

異議なし 承認

7. 議長解任

8. 閉会の言葉 穴井氏

9. 懇親会 春光園にて